

梨子ノ木の草地で生き物がしく初夏

梨子ノ木の小路を歩き、チョウやクモ、トノサマガエルなどの小動物や、甘い香りのスイカズラの花など、様々な生き物を観察しました。木々を揺らして雨傘に落下した虫を観察する“ガサガサ”も人気でした。参加者からは、「自然に癒された。花の香り、草の緑、それに集まる虫たちに感動した。」「先生にいろいろ聞けて楽しかった。」といった声があがりました。

(開催日:5/18 場所:梨子ノ木の小路 企画:梨子ノ木自然観察会)



ザリガニ王は君だ!

五色園でザリガニ釣りを行いました。また、五色園湿地の見学・自然観察会も実施され、講師より、植物や昆虫の説明がありました。参加者からは、「ザリガニだけでなく、季節の植物や虫、鳥の観察もできて楽しかった。」といった声が聞かれました。

(開催日:5/24 場所:五色園 企画:日進岩藤川自然観察会)



春夏野菜の収穫と収穫野菜の料理と試食体験

自然農法や自然農法の安全性について説明があった後に、玉ねぎやかぶといった、あんいきわく畑で育った野菜の収穫体験が行われました。また、収穫した野菜を使用した料理体験も行われました。その後畑での虫探しゲームが行われ、皆楽しそうに駆け回りました。

(開催日:6/1 場所:あんいきわく畑 企画:あんいきわく畑)



第1回 環境にやさしいお米つくりを体験しよう(田植え)

稲作と田植えの方法について説明があった後に、4つのブロックに分かれて1列に並び、手植えを行いました。田んぼにはホウネンエビなどたくさんの生き物が生息しており、泥につかる子供もいました。参加者からは、「スタッフがたくさんいて、丁寧に指示をしてくれた。稲作への思いが伝わった。」といった声が聞かれました。

(開催日:6/7 場所:さんかくたんぼ 企画:にっしん市民環境ネット)



日進のハーブガーデン産 香りいっぱいのハーブブーケ作り

ハーブやカーボンニュートラルについての説明、ブーケの作り方の講義を受けた後に畑へ移動しハーブの収穫体験を行いました。その後、ハーブブーケ作りを行いました。参加者からは、「自然や環境、ハーブについて学ぶことができた。」「たくさんのハーブを摘んでブーケを作るのが楽しかった。」という声が聞かれました。

(開催日:6/8 場所:にぎわい交流館及びハーブの小径
企画:ハーブの小径)



段ボールコンポストづくり・ハーブ摘み取り体験

家庭の生ごみを堆肥化して、ごみを減らすことができる段ボールコンポストの作成講座を行いました。段ボールコンポストの仕組み、使い方、注意点など、スライドや実物を使った説明を受けました。最後にハーブの摘み取り体験も行いました。「自分で堆肥を作れるなら作ってみたいと思った。」「生ごみを減らしたい。」といった理由から参加している人もおり、熱心に耳を傾けていました。

(開催日:6/15 場所:ファーム in 流 企画:NPO 法人日進野菜塾)



第2回 環境にやさしいお米つくりを体験しよう(自然観察会)

稲作の生育状況について説明を受けた後に、田んぼに生息する生き物について講師より説明がありました。その後実際に田んぼで生き物採集を行い、採った生き物は講師より解説がありました。参加者からは、「オタマジャクシがカエルになっていた。」「か細い苗がたくましくなっていた。」と驚きの声があがりました。自然観察会の終了後は草取りと米ぬかの散布も行いました。

(開催日:6/21 場所:さんかくたんぼ 企画:につしん市民環境ネット)



梨子ノ木の草地で生き物さがし(夏)

梨子ノ木の小路を歩き、チョウやナナフシ、アメリカザリガニなど様々な生き物を観察しました。参加した方からは、「普段あまり野山に入る勇気がないがみんなと一緒にだと安心して行けて良い経験ができた。生き物の生態や草花の話を聞きながら散策できて楽しかった。」「何もいないように見える泥の中にも小さな生き物が多数いることに驚いた。」といった声が聞かれました。

(開催日:6/21 場所:梨子ノ木の小路 企画:梨子ノ木自然観察会)



自然の香りのハーブを使った安らぎ小物作り

ラベンダーとスペアミントを用いて小物作りを行いました。ハーブについての説明を受けた後に、乾燥したラベンダーとスペアミントの葉を茶袋に入れ、香りを楽しみました。またラベンダースティックも作成しました。

参加者同士で会話を弾ませながら、和やかな雰囲気での楽しい講座となりました。



(開催日:6/22 場所:生涯学習プラザ工芸室 企画:愛知池友の会)

にしん・しぜん生きもの図鑑・春夏

市内に生息する生きもの実物展示が行われました。会員が作成した解説や写真も掲載され、その場にいる会員から解説を聞くこともできました。来場者は、「見たことのない昆虫が身のまわりにもたくさんいて驚いた。」「昆虫好きの息子たちが興味を持って見ていた。貴重な生き物たちを見て楽しそうだった。」と展示に満足した様子でした。



(開催日:6/27~6/29 場所:図書館第3会議室 企画:日進岩藤川自然観察会)

にしん自然財宝 希少動植物を知り学ぼう！！

東部丘陵の生態系や生物多様性、希少動植物についての説明を受けたあとに、環境を守るためのワークショップを行いました。参加者からは、「昆虫や植物に関心がなかったが、生きていくためには必要で、繋がりも大切だと思った。」「名前がわからない虫が多いので、図鑑を片手に観察したいと思った。いろいろな虫と出会いたい。」といった声が聞かれました。



(開催日:7/12 場所:にぎわい交流館企画:NPO 法人 Earth as Mother)

第3回 環境にやさしいお米つくりを体験しよう(除草と自然観察会)

稲の育成状況について説明を受けた後、田んぼの生き物について講師より説明がありました。その後、各自生き物採集を行い、講師のもとへ持ち寄りしました。講師からは採集した生き物について解説がありました。自然観察会の終了後は、草取りやEM活性液を散布しました。参加者からは「稲が育って丈夫になり、たんぼの中で動くのにあまり気を使わなくてよくなった。」と稲の生育を喜ぶ声がきかれました。

(開催日:7/19 場所:さんかくたんぼ 企画:にしん市民環境ネット)



段ボールコンポストづくり・夏野菜収穫体験

家庭の生ごみを堆肥化して、ごみを減らすことができる段ボールコンポストの作成講座を行いました。堆肥作りに興味があり参加した方、家でプランター栽培を行いたい方など参加理由は様々でしたが、皆前向きに取り組もうとしていました。その後、日進野菜塾の農園へ移動し、夏野菜の収穫体験を行いました。

(開催日:7/20 場所:エコドーム及びびファーム in 流
企画:NPO 法人日進野菜塾)



親子里山体験～里山ってなに?体験してみよう!!～

里山の役割について講師から説明を受けた後に、総合運動公園の四季の森を散策しました。散策後は竹細工の笛やブンブンゴマなどのおもちゃを作って遊び、皆で協力して竹を割り、流しそうめん用の桶の作成を行いました。子どもたちも1人ずつ竹を切ってコップを作成し、最後に流しそうめんと野草の天ぷらを味わいました。初めての体験に大人も子供も一生懸命頑張りがら楽しみました。

(開催日:7/26 場所:総合運動公園 企画:日進里山リーダー会)



みちかな生きもの図鑑をひらいてみよう

身近に生息している生き物について、写真や標本を用いながら講師より説明がありました。また、土壌生物の役割や生態系ピラミッドについての説明も受け、生き物カードを用いて皆で分類を行いました。参加者からは、「さっそく家の近くで生き物を探そうと思う。」「セミや蜘蛛など昆虫の名前を知ることができて良かった。もっと詳しく知りたい。」といった声が聞かれました。

(開催日:7/27 場所:にぎわい交流館 企画:日進岩藤川自然観察会)



地球温暖化を学ぶ科学実験教室

講義やアニメ鑑賞にて、地球温暖化の原因や影響を学びました。その後、天然ガスに似た性質を持つ液体窒素を用いて実験を行いました。低温で体積が小さくなり液体となる性質があります。液体窒素に風船を浸す実験や、液体窒素で凍らせたタオルで釘を打つ実験、ゴムボールを浸してから落とす実験など、低温の性質を学びました。ゴムボールの実験は全員大変驚いていました。

(開催日:7/30 場所:市民会館 講師:東邦ガスネットワーク株式会社)



食べ物とごみのさかい目はどこ？ ～ごみをなくそう大作戦～

グループワークなどで食品ロスを減らす取組について楽しく学びました。毎日一人当たりおにぎり1個分の食品を捨てていること、賞味期限と消費期限の違いなどが講師から説明された後、グループごとに食べ物とごみのさかい目を考えました。普段家で食べているもので「無駄になっているものはないか」「つつい買いすぎていないか」「いつもは捨ててしまっているけど食べられるものがあるか」について学ぶことができました。
(開催日:8/6 場所:市役所 講師:あいち eco ティーチャー)



水生生物調査

天白川の水生生物調査を行いました。講師から魚の採取方法を聞いた後に、皆で川へ入りました。オイカワ、モツゴ、ヨシノボリなど様々な魚や虫を採取しました。ジャンボタニシやアメリカザリガニなどの外来種も見つかりました。講師から、採れた魚の生態に関する解説や外来種の取り扱いについての説明を受けました。大切な命なので生物を飼う際には、責任を持って最後まで飼養することが求められます。
(開催日:8/7 場所:天白川 共催:愛知中央ライオンズクラブ)



竹で水鉄砲をつくろう！

講師である市民団体の活動紹介があった後に、水鉄砲の作り方の説明を受けました。原料である孟宗竹は「産業管理外来種」として指定されています。放置すると害となりますが、うまく活用すれば価値のあるものに転換することができます。竹について学んだ後、各々水鉄砲を作成し、完成後実際に水鉄砲で水を飛ばしました。皆楽しそうに水を飛ばしていました。

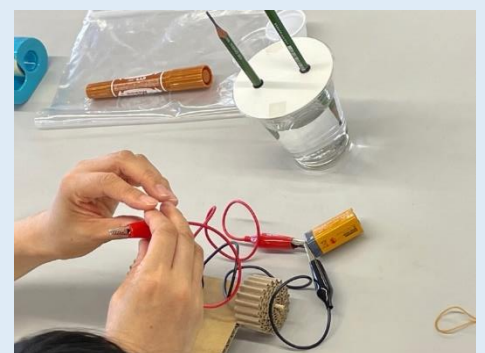


(開催日:8/17 場所:生涯学習プラザ工芸室 企画:日進竹を楽しむ会)

次世代エネルギーフェスタ in 日進

燃やしても二酸化炭素が発生しない、環境にやさしい水素とアンモニアについての説明を受けた後に、水素のシャボン玉実験を行いました。酸素で作ったシャボン玉は下に落ちますが、水素で作ったシャボン玉は上へ飛んでいきます。その後、アンモニアの実験映像を見た後、えんぴつや食塩水を利用して水素と酸素を発生させ、オリジナル段ボールカーを光らせました。

(開催日:8/18 場所:市役所 講師:中部圏水素アンモニア)



アロマ環境ワークショップ

自然の香りから新しいライフスタイルの選択(COOL CHOICE)を考えながら、アロマストーンやアロマスプレーの作成、香り当てゲームを行いました。参加者は様々な香りを嗅ぎながら香りをブレンドし、アロマスプレーを作成しました。香りの中にはクールダウン効果があるものがあり、ペパーミントの香りを嗅ぐことで体感温度が4℃も下がるという実験結果もあります。自然の香りを使ってエコな暑さ対策をしてみてもいいのではないでしょうか。

(開催日:8/22 場所:中部大学第一高等学校 企画:中部大学第一高等学校 ESD 部)



ヘチマ親子料理教室

ヘチマを使用した料理教室が開催され、麻婆ヘチマと春雨スープを作りました。はじめにマイクロプラスチックとヘチマについての説明を受けた後に、料理作りが始まりました。参加者は、「ヘチマはたわしを連想していたので、食べれるとは思っていなかった。」「野菜嫌いな子供たちも料理を食べてくれた。」と自分たちの作った料理をおいしそうに食べていました。

(開催日:8/23 場所:北部福祉会館調理室・食事室 企画:愛知池友の会)



第4回 環境にやさしいお米つくりを体験しよう(かかし作り)

かかしの作り方の説明を受けた後に、かかしの材料と制作説明書を受け取りました。参加者は家でじっくりと作成し、後日田んぼへ設置しました。子どもたちがデザインを考え、作成したかかしが畔に並び、田んぼをにぎやかに彩ります。参加者からは、「初めての貴重な体験ができた。」「ギリギリまで顔をどうするか家族内で意見が分かれた。」といった感想が聞かれました。

(開催日:9/6 場所:さんかくたんぼ 企画:にっしん市民環境ネット)



梨子ノ木の草地で生き物さがし(秋)

生き物ビンゴカードを使い、梨子ノ木の小路を歩いてバッタやチョウなどの小動物や、良い香りのクズ花などを探して観察しました。梨の木小学校の農園ではウスバキトンボが草地の上を低空で飛んでおり、子どもたちは捕まえるのに夢中になっていました。また、ミカンの葉にいたアゲハチョウの幼虫を観察しました。参加者は、「蜘蛛が巣にかかったツクツクボウシを食べている様子などたくさんの昆虫が見れて楽しかった。」「ツチイナゴがたくさんいて捕って楽しめました。」と大人も子どもも夢中になっていました。

(開催日:9/21 場所:梨子ノ木の小路 企画:梨子ノ木自然観察会)



日進のハーブガーデン産 ハーブを使った料理教室

ハーブとカーボンニュートラルについての説明を受けた後、ハーブの収穫体験を行いました。その後、自分たちが収穫したハーブを用いて、調理し実食しました。参加者からは、「カーボンニュートラルという言葉は聞いたことがあるが、よくわかっていなかったため知れて良かった。」「ハーブのことを知らずに食べていたので勉強になった。」という感想が聞かれました。

(開催日:9/21 場所:北部福祉会館 企画:ハーブの小径)



ヘチマたわしとグリセリン石けんづくり

ヘチマたわしやグリセリン石けんを使うことで ESD や SDGsにどのように関係するか、また、ノーマイクロプラステックについての説明を行った後、グリセリン石けんとヘチマたわし作りを行いました。

親子一緒に遊びながらヘチマの皮をはいたり、足で踏んでヘチマをつぶしたり、楽しみながら SDGsに取り組みました。

(開催日:9/28 場所:生涯学習プラザ工芸室 企画:愛知池友の会)



秋の寄せ植え・ハーブティ体験

前回の ESD 講座「段ボールコンポスト」でできたたい肥を使って寄せ植えを行いました。寄せ植え実習の終了後に、参加者みんなでハーブティを味わい、段ボールコンポストについての講座を受けました。

「具体的な説明やアドバイスがいただけました。今後の楽しみが増えました。」「フレッシュなハーブティは初めてで感動しました。」といった声が聞かれました。

(開催日:10/5 場所:ファーム in 流 企画:NPO 法人日進野菜塾)



第5回 環境にやさしいお米つくりを体験しよう(稲刈り)

稲刈りの方法と稲の束ね方を参加者に説明し、実際に束ねた稲を稲架にかける作業をみんなで行いました。参加者からは「頼りなかった苗がたくましく成長し、金色の豊かな実りをもたらしてくれて、感動。」「稲作を体験してから、道路沿いで見かける他の田んぼの「個性」がわかるようになった。」という感想が聞かれました。

(開催日:10/13 場所:さんかくたんぼ 企画:につしん市民環境ネット)



蝶の観察会

愛知池バタフライガーデンに飛来する、渡り蝶であるアサギマダラの生態を写真や紙芝居を使い大人も子供も楽しく学びました。

実際に飛来したアサギマダラを観察したり、ネイチャーゲームを教わったり、自然の中で多くの体験や発見を楽しむことができました。

(開催日:10/18 場所:愛知池バタフライガーデン 企画:愛知池友の会)



樹木診断入門～木を診て木を知る

公園内の樹木を観察しながら、元気な木と弱った木の見分け方など、木はどんな生き物であるのかについて学びました。簡易診断シートを使った樹木診断を、実際に会員の皆様からの説明を受けながら教わり、樹木への理解を深めました。

参加者からは「もっとこの講座を受けていたかったです。樹木の学びの入門編として期待していた以上でした。」「木も自分を守るために、さまざまなことに対策しながら生きていることを学びました。木を見る目が変わったような気がします。」などの感想がありました。

(開催日:10/18 場所:総合運動公園 企画:梨子ノ木自然観察会)



さつまいもの収穫と焼き芋試食体験

自然農法やさつまいもの収穫方法を学んだ後、あんいきわく畑にて収穫を行いました。当日は7家族が出席。参加者みんなで20株のさつまいもを収穫し、そのさつまいもはお土産としてそれぞれ持ち帰りました。

「自然農法の畑の中にはいろんな生きものがあることがわかった」「初めてさつまいもの収穫の経験ができて良かったです」などの声が参加者から聞かれました。

(開催日:10/19 場所:あんいきわく畑 企画:あんいきわく畑)



草原のジャンプ王を探せ

丈の高い草地、裸地の多い草原、雑木林縁の湿地の3地点を順番に巡りながらバツタを中心とした昆虫採取を行い、それぞれの地点で捕まえた昆虫の種類を学び、観察を行いました。子どもたちは昆虫採取以外にも、見つけた草花の名前などを会の皆様に質問したり、のんびり自然の中での散策を楽しんだりしました。

(開催日:10/25 場所:五色園 企画:日進岩藤川自然観察会)



GOMI 拾い大会

家の周りや気になっているゴミを各チームが拾い、10時にホテルの里に集合、拾ってきたごみの内容で「たくさん拾ったで賞」「よく拾ったで賞」「がんばったで賞」を決定。その後3班に分かれ折戸川沿いをゴミ拾い・生き物を観察しながら散策して、秋の自然に触れながらホテルの住む環境を実感。その後、ホテルの餌となるカワニナの放流を行い、環境〇×クイズで盛り上がり、最後は焼き芋を食べて自然の中でのほっこりタイム。

大充実のGOMI 拾い大会の開催は5年目。楽しくSDGsを考える機会となっています。

(開催日:11/1 場所:折戸川ホテルの里 企画:折戸川にホテルを飛ばそう会)



カラダとココロが喜ぶ自然観察会～東部丘陵編～

総合運動公園駐車場から東部丘陵の緑豊かな山道を、資料を用いて解説を受けながら散策をしました。

東部丘陵の生態系サービスや希少動植物等生物多様性、天白川～岩藤川河川流域の耕作放棄と遊休農地の実態等を学び、総合運動公園では天白川源流や新池周辺の自然観察を行うなど多くの学びを得ながら気持ちの良い自然の中を歩くことで、カラダもココロも喜びを感じる時間を楽しみました。

(開催日:11/8 場所:総合運動公園から東部丘陵地 企画:NPO 法人 Earth as Mother)



親子で楽しむネイチャーゲーム

快晴の北高上緑地にて、五感を使って自然に親しむ「ネイチャーゲーム」を楽しみました。生き物の特徴から名前を当てる「ノーズ」や、森を散策して生き物を発見する「フィールドビンゴ」等のゲームを通し自然と触れ合いました。

参加者からは「自然の中でこんなに面白い遊びができてびっくりしました」「五感を使う楽しさを知りました」などの声をいただきました。

(開催日:11/29 場所:北高上緑地 企画:梨子ノ自然観察会)



東部丘陵クリーン作戦

「東部丘陵クリーン作戦」として、総合運動公園から新池湿地までの車道両側や農道のゴミ拾いを行いました。「大きなゴミも落ちていたので、きちんと処分することをみんなが心掛けてほしいです」「いっぱいゴミがあってビックリしました！」などの感想がありました。ゴミ拾いの後は総合運動公園で焼き芋を行い、ホクホクの焼き芋に舌鼓を打ちました。

(開催日:11/22 場所:総合運動公園から東部丘陵地 企画:東部丘陵を守る連絡会)



親子里山体験～里山ってなに？体験してみよう!!～

里山の役割や現状などについて学んだ後、総合運動公園四季の森を会の皆様からの樹木解説を受けながら散策しました。

散策後に行った竹細工の笛づくりやダイコン鉄砲、ブンブンゴマ作りも子どもたちは夢中で取り組み、自然から作ることでのおもちゃへの知識を深めました。最後に参加者みんなで作る五平餅や、野菜たっぷりの味噌汁、会の皆様が焼いた焼き芋をを味わい、秋の里山を楽しみました。

(開催日:11/29 場所:総合運動公園 企画:日進里山リーダー会)



第6回 環境にやさしいお米づくりを体験しよう(収穫祭)

全6回で活動の本講座、集大成の収穫祭です。

ダイコンと長ネギとシイタケを収穫し、調理をしました。

ご飯を炊き、みんなで調理した豚汁とサツマイモに舌鼓を打った後、さんかく田んぼでできた稲わらで、お正月のしめ縄づくりをしました。

気持ちの良い快晴の中、参加者は収穫・調理・しめ縄づくり、いずれも実に感謝する充実した時間を過ごしました。

(開催日:11/29 場所:ラッキーファーム 企画:にっしん市民環境ネット)



落ち葉で生きるすごい生きものがいるよ

黄色や赤、茶色に変わった落ち葉がつもっている中で、どんな種類の小さな生きものたちがどのようにくらしをしているのか、実際に観察をしました。

常緑樹の下と落葉樹の落ち葉の下、観察する場所を2か所に分けて、それぞれで見つけた生きものを「自然環境診断表」を見ながら点数を付けることで、落ち葉の下にはより多くの生きものがいることを知り、落ち葉がエネルギー循環をしていく仕組みを学びました。

(開催日:11/30 場所:総合運動公園から岩藤農道 企画:日進岩藤川自然観察会)



秋冬野菜の収穫と収穫野菜の料理と試食体験

環境にやさしい自然農法の説明を受けた後、かぶなど秋冬野菜7品目の収穫を行いました。収穫後は温かい野菜料理の試食を楽しむことで、つくること・味わうことへのつながりを体験しました。

(開催日:11/30 場所:あんいきわく畑 企画:あんいきわく畑)



竹と松で門松をつくろう！

「産業管理外来種」として指定されている孟宗竹を使用した門松づくりを行いました。放置すると害となる孟宗竹ですが、お正月の玄関先を飾る門松として活かすことで価値のあるものに転換することができました。

また、のこぎりを使って親子で竹を切る等の経験を通し、ものづくりの楽しさを学びました。

(開催日:12/7 場所:生涯学習プラザ工芸室 企画:日進竹を楽しむ会)



東部丘陵の植物でクリスマスリース作り

東部丘陵についての説明を受けた後、東部丘陵で採取された植物を使い、クリスマスのリース作りを行いました。松ぼっくりやナンキンハゼなど様々な植物で飾り付けを行い、個性あふれる世界に1つだけの作品を作りました。

本講座参加者の中で希望者には、12月6日に行われた材料の採取にも参加いただきました。会の皆様と一緒に里山を歩き植物について知ること、地元の自然環境への興味や愛着を持つ機会となりました。

(開催日:12/14 場所:生涯学習プラザ工芸室 企画:東部丘陵を守る連絡会)



落ち葉たい肥づくり・焼き芋

落ち葉でたい肥を作る方法を学びました。ビニールハウスの中でスライドを見ながら説明を受けた後、園場内の堆肥場に移動してたい肥作りを行いました。

たい肥作りが終わった後は参加者みんなで焼き芋を食べました。参加者からは「手順は理解したので、今度は自宅でもたい肥作りをしてみたい。」「子ども達も楽しんで取り組むことができました。」という声があがりました。

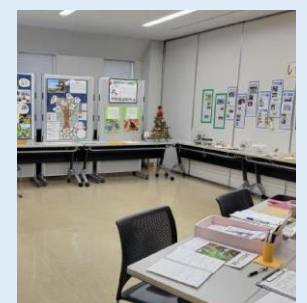
(開催日:12/20 場所:ファーム in 流 企画:NPO法人日進野菜塾)



にっしん・しぜん生きもの図鑑・秋冬

市内で見ることのできる生きもの生態写真や実物の展示を行い、会の皆様から展示についての詳しい説明を聞くことができました。おたまじゃくしの里親の募集も行い、生きものをより身近に感じる機会となりました。参加者に自由に感想を書いていたボードには「たくさんのお虫を知ることができました。」「自然クイズが楽しかった。」など多くのメッセージが寄せられました。

(開催日:12/25~12/28 場所:図書館 企画:日進岩藤川自然観察会)



幼虫放流会

この日の為に会の皆様が大切に育ててきたハイケボタルの幼虫 3,000 匹の放流を行いました。コップに入った幼虫を岸から雨どいを使って安全に放流しました。

会の皆様から模型を使ったホタルについての説明を受け、折戸川の生物の観察を行う体験を通し、身近な自然についての学びを深めました。

(開催日:3/18 場所:折戸川ホタルの里 企画:折戸川にホタルを飛ばそう会)

